



# ～そばにいるあなたしか救えない命があります～

## 知っておきましょう 「新型コロナウイルス感染症を踏まえた心肺蘇生法」

市民生活を感染拡大から守るために、日常生活においては「新しい生活様式」が実践されています。救命処置においても、感染防止の観点から実施方法が変更されています。

### ★ 基本的な考え方

- 1 すべての心肺停止者に感染の疑いがあるものとして対応すること。
- 2 成人には人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDによる電気ショックを実施すること。
- 3 子どもの心肺停止には講習を受けて人工呼吸の技術を身につけていて、人工呼吸を行う意思がある場合は実施すること。

救命の第一歩は、勇気を持って倒れている人に近づくことから始まります。成人に対する実施手順は以下のとおりです。

<p>★ ①安全を確認する</p> <p>自身の安全と傷病者の安全を確認(感染の疑いを考慮する)</p>	<p>★ ②反応(意識)の確認</p> <p>肩を軽くたたきながら声をかける(お互いの顔を近づけすぎない)</p>	<p>★ ③助けを求める</p> <p>119番通報とAEDの搬送を依頼(意識の無いことも伝える)</p>	<p>★ ④呼吸の確認</p> <p>目視で胸とお腹の上下運動を見て10秒以内に呼吸の確認をする</p>
<p>★ ⑤胸骨圧迫(感染対策実施後)</p> <p>胸骨圧迫を開始する前にハンカチやタオルなどを鼻と口にかぶせる</p>	<p>★ ⑥人工呼吸</p> <p>成人に対しては、人工呼吸は実施しない</p>	<p>★ ⑦AEDの到着</p> <p>AEDの電源を入れる</p>	<p>★ ⑧パッドを貼る</p> <p>パッドの絵を見て正しく貼る(胸の右上及び胸の左下側)</p>
<p>★ ⑨電気ショック</p> <p>電気ショックを行う場合は誰も触れてないことを確認する</p>	<p>★ ⑩胸骨圧迫の開始</p> <p>電気ショックを行ったら、直ちに胸骨圧迫を開始する</p>	<p>★ ⑪救急隊員への引き継ぎ</p> <p>・救急隊員へ引き継いだ後は、速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗ってください。 ・倒れている人の鼻と口にかぶせたハンカチやタオルは直接触れずに廃棄することが望ましいです。</p>	<p>詳細については 市川市消防局 <input type="button" value="検索"/></p>

### 消防訓練の届出はオンラインで!

防火管理者の選任が必要な建物では、各々の消防計画で定めたとおり消防訓練の実施が義務付けられています。

消防訓練を実施する際は、事前に消防署に届出する必要があります。

令和2年10月1日から、これまで消防署に紙で届出していた自衛消防訓練通知書がパソコンやスマートフォンを使用して、24時間オンラインで届出ができるようになりました。(従前どおり紙での届出も受け付けています。)

※ただし

- 1. 消防隊の派遣を希望する訓練
- 2. 実際に119番通報をする訓練
- 3. 訓練用資器材を借りて行う訓練

上記の3つのうち、1つでも当てはまる場合は、消防署との事前調整が必要となりますので、オンラインではなく従前どおり窓口での届出が必要となります。

人と人との接触を減らし、感染リスクを下げるためにも、積極的にオンラインでの届出をご活用ください。



↑オンライン届出はこちらから



#### 【お問い合わせ】

予防課 指導担当  
333-2166  
(平日9時~17時まで)



### 歳末特別火災予防運動実施中!

12月15日(火)~12月31日(木)



#### 「その火事を防ぐあなたに 金メダル」



この時期は、日に日に寒さが厳しくなり、空気が乾燥することで、一段と火災が発生しやすくなります。また、年末の慌ただしさにより、注意力が散漫となり、ちょっとした不注意や油断による火災が多く発生しています。

そのため、消防局では、市民の防火思想の高揚を図ることを目的に、毎年12月15日から12月31日までの間、歳末特別火災予防運動を実施しています。

○「家の周りには燃えやすいものを置かない」

○「調理中はコンロから離れない」

○「寝たばこやたばこの投げ捨ては絶対にしない」など、

普段からのちょっとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取扱いに注意することで、火災を防ぐことができます。また、お出かけ前やお休み前には、必ず火の元点検をお願いします。

皆さんの尊い命や財産等を火災から守るために、火災予防にご協力をお願いします。



期間中は消防警備体制を強化し、消防職員・団員が夜間パトロールを行います。



## 市川市消防団

## ICHIKAWA CITY VOLUNTEER FIRE CORPS



自分たちの住むまち、働くまちへの愛着と誇り

# CIVIC PRIDE



消防団の活動は消火だけではありません。実際にどのような活躍をしているのかご紹介します。

消防団は、消防本部や消防署と同様、法に基づいて、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域の消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着して、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。

#### 「女性消防団員、活躍中!!」

近年は、女性消防団員も増え、やさしい笑顔でわかりやすく、幼稚園や小学校での防火思想普及活動や応急手当の普及に力をそそいでいます。

市川市消防団は、地域のために責務を全うします。

### 「令和3年市川市消防出初式」 開催中止のお知らせ

令和3年1月に開催を予定していた消防出初式は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、みなさんの健康と安全を最優先に考え、中止となりました。

なお、「こちら119出初式臨時号の発行」、「市川市公式Webサイトへの前年出初式ダイジェスト映像の配信」等を予定しておりますので、是非ご覧ください。

【お問い合わせ】 消防総務課 庶務担当 333-2149 (平日9時~17時まで)